

労使の共通課題について、その背景や解決の方向性を探ります

2022年度 生産性労使フォーラム IN 北海道

※詳細パンフレットは別途ご案内させていただきます。

■フォーラムのねらい

時代の流れと予測される変化、さらには経営を取り巻く諸課題など労使間に共通するテーマを選定し、道内外の第一人者を講師として、より専門的な立場から解説いただき、問題解決のために労使が果たすべき役割や改善の道筋について考えます。

■開催日時／2022年10月予定(午後3時間程度)

■対象／企業・労働組合・団体等の幹部、一般職員・社員

■会場／札幌市内ホテル

■参加費／■ 会員：無料 ■ 一般：5,500円(1名様・消費税込)

■これまでのメインテーマと講師陣 (組織・役職名は当時のものです。)

- ・「コロナ禍に打ち克つ『働き方改革』と組織活性化を考える～新しい働き方の定着を目指す労使の取り組みと組織活性化の仕組みと成功のポイント～」
／日立グループ労働組合連合会 会長 日立製作所労働組合 中央執行委員長 半沢 美幸氏
(公財)日本生産性本部 サービス産業生産性協議会 ディレクター 加藤 八十司氏
- ・「コロナ禍下、第4次産業革命の進展で、今こそ「働き方改革」の真価が問われる～“ウイズコロナ”の時代の「働き方改革」～」
立教大学 経済学部 教授 首藤 若菜氏
(独)経済産業研究所研究グループ リサーチアソシエイト・(公財)日本生産性本部 上席研究員 岩本 晃一氏